

本日の体験発表では、ご両親に対する懺悔の話をされていらっしやいました。私も、母の祥月命日である5月25日に千葉聖地に伺って、御廟所でお墓参りをさせて頂きましたが、何年経っても、親に対しての懺悔というものを、まだまだしなければならぬと、痛感しました。皆さんも、両親に対する自分の「心」というものを、ときあるごとに振り返ってみてください。

今この時世を見ていると、今まではあり得なかったようなことが、どんどん起きています。私は以前にも、コロナが落ち着くと「今度は地震も怖いですよ」と申し上げておりましたが、やはり地震が絶え間なく発生しています。

そして、流れ星の一種と言われている^{かきゅう}火球が、東日本大震災の前から、頻繁に目撃されています。この火球は、コロナの流行のときにも、日本を含め世界中で頻繁に目撃されるようになりました。

流れ星というのは、吉凶の「吉」の方だと言われますが、今回の火球と言われているものは、私は正反対のものだと思っています。

また、地震を少しでも鎮めるためには、その元を解決しなければいけません。妙智會の教えというのは、何か起きるのを防ぐことができる教えで、何か起きる前に、起きないようにする順序を頂くことができます。もう一度、順序した法名を謹読して頂くことを決めて、進めていきます。

次に、先日男子部の方より千葉聖地の聖苑と、聖苑以外の場所も清掃奉仕をして頂きました。聖苑の掃除、そして聖苑以外の他の場所も掃除をすると、聖苑と他に掃除をした場所の間が「聖域」になります。妙智會の清掃奉仕は、聖域を作る修行なのです。

今回の、千葉の清掃奉仕の結果がどうなるかというと、清めてくださった場所は海に近いのですが、海の事故がだいぶ減ると思います。そのぐらい男子部の方が今回やってくださったことは、因縁的に意味があることなのです。

「掃除」ではなく「清める」のが私たちの清掃です。皆さんの自宅も、佛壇だけではなく、外の道路などを清掃する。すると佛壇、佛前から聖域が拡がり、たくさんの神さまが来ることができるようになります。

逆に玄関やお手洗い、台所が汚いお宅には、ご神佛は入ってこられません。ぜひもう一度原点に戻って、「妙智會の清掃」を皆さんにお願いいたします。

最後に、「心と肉体」について話します。皆さんの魂は、半永久的なものです。魂というのは、皆さんが次の世でも、同じものを持っています。

しかし、「肉体」は一期一会です。男女の性別、顔つき、体つきも一期一会です。会主さまはよく「体を大事にしたまま返さない」とおっしゃいました。大導師さまも「健康十訓」の中で、「自分の健康は自分で守りなさい」とおっしゃいました。

肉体には、脳も含まれています。今起きている様々な事件は、精神的な疲れが原因です。それではどうするかというと、「寝る」ことです。テレビやスマホを見たりしないで、星空を見る時間を作る。そういう時間を作って、きちんとお経を上げていくと、眠りやすくなっていくのです。

ぜひ皆さん、一期一会の肉体を大切にしてください、お願いいたします。